

高卒認定試験 困窮者に無料指導

「ネットカフェ難民」工場難民塾

「ネットカフェ難民」など中卒や高校中退の学歴で経済的に困窮している人に無料で勉強を教えるプロジェクトがスタートした。東京都渋谷区千駄ヶ谷のJR代々木駅近くに誕生した「茧雪義塾」。高卒資格と同等の「高校卒業程度認定試験」(旧・大学入学資格検定)の合格まで指導を続けるといい、代表の塾経営、行方正太郎さん(48)は「今の日本はやり直しの場が圧倒的に欠けている。高卒資格を取り直しの場が広がる」と受講生を募集している。

東京・代々木に誕生

行方さんは埼玉県出身で、貧しい父子家庭に育った。中学、高校と不登校の期間が長く、勉強は苦手。このままでは働く自信がないと大学進学を決意し、教師から「どうせ無理」と言われたが、1浪して宇都宮大教育学部に合格した。「勉強したおかげで普通に生活できるようになつた」と振り返る。養護学校教員を経て、不生ら3人で指導する。通信

父子家庭出身
代表・行方さん



「本気で生活や人生を変えたい方に、真剣に勉強してもらいたい」と語る行方さん
=渋谷区千駄ヶ谷の私立代々木高校で8月

制の私立代々木高校の協力で教室を無償で借りられることになり、同校の協力企業で働きながら奨学金を学費に充てる同校卒業コースも設けた。

8月中旬にスタートし、登校の児童・生徒を対象にした塾を開き、2年ほど前から、児童養護施設出身者や、家庭にいられず自立支援ホームに住む若者にも勉強を教えるようになった。

現在生徒は男女3人。女性2人は30代の母子家庭の母親で、看護助手と准看護師。授業は毎週日曜で、英語、数学Ⅰ、世界史Aなど受験に必要な8科目を指導する。1、2年間で合格できることを目指す。

行方さんの電話(070-6664-6023)かメール(music-works@pdx.ne.jp)。

ウハウも教える。
受講資格は働いているか、すぐにも働く意思があり、現在経済的に困難な状況下にある15~45歳までの男女。46歳以上でも相談に応じる。

ネットカフェ難民のほか、自立援助ホームの若者や片親家庭の親子なども想定している。問い合わせは行方さんの電話(070-6664-6023)かメール(music-works@pdx.ne.jp)。